



2019年6月から 子ども達に自然の中でのびのびと身体を動かして遊んでほしい。という思いからスタートした。子どもが生まれながらにもっている気質や『子どもの想いに寄り添うことで大人も育つ』姿勢を大切に、安芸高田市内の森や川へ出かけ、自然遊びや野外クッキングなどをしながら活動している。また里山でいきいきと暮らす地域の人との交流も大切にしている。

活動日： 毎週水・第1, 3木・金曜日

時 間： 9:00～15:30(未就園児は13:00まで)

場 所： 安芸高田市内の里山6ヶ所

対 象： 幼児(年少～年長児)・・・預かり保育

未就園児親子(0～3歳)・・・第2, 4木曜日・毎週金曜日  
(9:00～13:00)

小学生……………春、夏、冬休み学童保育



#### 【事業名】

親子で森へ行こう ～森のおさんぽと薪割り体験～

2024年11月23日開催

#### 【実施効果】

○薪割り台やナタ、ノコギリなど日頃あまり触れることの少ない道具に子ども達は興味をもち、体験しながらコツをつかみ、繰り返し楽しんだ。

マッチでの火付けもやりたい子は全員体験してもらえ、協同して火を起こす喜びも味わえた。

○保護者の方もナタやノコギリなど実際に使う経験は少ないと思う。道具の扱いに慣れたスタッフが安全面はもちろん、その子に合った声かけ、割る喜びが感じられるような工夫や配慮をしたので、安心して子どもに体験させたり、見守ることができ、親子で一緒に楽しんでもらえた。多世代で交流しふれあいながら楽しく学べた。

○11月の終わりで寒かったが、焚き火で暖をとりながら火のある環境を楽しんでもらえた

○子ども達が割りやすい大きさの薪を準備した。乾いた材、生木、いろいろな種類の木を用意し、見たり触れたり、割れ方の違いなども感じる事ができ、自然のおもしろさや不思議さなども感じてもらった。

○親子でおさんぽしながら晩秋の森の景色を感じ、紅葉した落ち葉を拾ったり、木の枝にぶらさがったり、池で石投げをするなどして遊んだ。自然の中に行けば親子でどこでも簡単に楽しめるという経験をしてもらえた。安芸高田市の自然の豊かさ、自然を子育てに取り入れる楽しさを感じてもらえた。

○8組のご家族 合計26名にご参加いただいた。

## 【工夫したこと】

### ○木の子倶楽部さんと連携・合同運営

事前研修を行い当日の流れ、趣旨の確認などスタッフの共通理解を丁寧にしたことでケガもなく、安全でスムーズな運営ができた。

薪割り用の木の準備や、道具の扱い方、おもてなしの配慮など、木の子倶楽部さんの豊富な経験や知恵をお借りし、終始和やかな雰囲気交流できた。赤ちゃんから70代まで多世代での交流を楽しめ、人のつながりの楽しさ、温かさを感じてもらえた。

### ○森のおさんぽと写真展の同時開催

日頃私達が活動する森を実際に歩いてもらったので、安心して森に入ってもらえた。また日頃の活動の様子を写した写真も森に展示し、見てもらうことで、私達の活動をより身近に感じ、多様な子育ての場があることに興味をもってもらった。

## 【課題と展望】

○チラシを市内の保育所、幼稚園、児童クラブに掲示をお願いした。またインスタでも案内した。もう少し参加者を増やしたかったなので、広報を工夫していきたい。

○親子でいっしょに森で遊び、安芸高田市の自然を子育て世代にとってより身近なものにしていき、子育てに生かす楽しさを伝えていきたい。

また整備や植林などし、自分たちの地域の森を自分たちの手で守り、大切にできるような活動をしていきたい。

